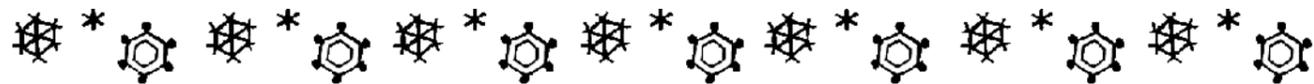


冬の交通安全だより



平成 27 年 12 月発行
芦屋市都市建設部建設総務課

本格的に寒くなってきましたが、風邪をひいたりしていませんか？
年末年始はイベントが目白押し！出かける機会が多くなり、やることもたくさんで、あわただしくなりますね。そんな中でも元気に過ごせるよう、体調管理と交通事故にはしっかり気をつけましょう。

* 夕暮れ・夜間の事故に注意！

秋が過ぎ、すっかり日も短くなりました。夕暮れが早いこの時期は、一年の中で交通事故が増える時期でもあります。平成 27 年 1 月から 10 月の間に兵庫県内で起きた交通事故の統計を見ると、23,444 件もの人身事故が起きています。これらの事故によって 29,033 人の方が怪我をし、137 人の方が命を落とされました。これだけでも衝撃的な数字ですが、そのうち 64 人の方が夜間（18 時～6 時）の事故で亡くなっていて、昨年 10 月時点よりも 5 人増えているのです。特に 18 時～20 時の死者数は 19 人、このうち 14 人は道路横断中の歩行者でした。

この時間帯は仕事帰りや買い物、塾の行き帰りなど交通量が多い一方で、すでに日が暮れて周囲は暗くなっています。車や自転車を運転する際は歩行者や自転車などの危険にかなり気づきにくくなりますので、**早めにライトを点灯し、細心の注意を払って運転しましょう。**

歩いて外出するときは、**明るい色の服装や反射材を身に付けて、無理な横断はしないように**しましょう。

* 高齢者の事故が増えています！

さきほどの数字を、こんどは年齢別にグラフにしてみました。するとどうでしょう、137 人の死者のうち 64 人、実に約 47% を 65 歳以上の高齢者の方が占めているのがわかります。このうちの 24 人は、歩行中の事故で亡くなっています。

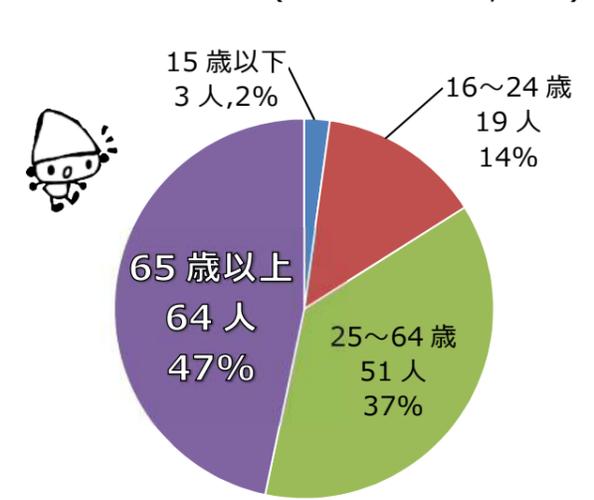
高齢者の方が亡くなった事故の多くは、**自宅から 500m 圏内で**起こっています。いつも通る道だから、ちょっとそこまでだから、ふだんは車が通らないから…。そんなときこそ、油断は禁物です。

歩いて出かける際には、**・自宅付近や慣れた道でもしっかり安全確認を！** **・車が通過した直後や、車の前後からの横断はとても危険です。無理せず近くの横断歩道を渡りましょう！**

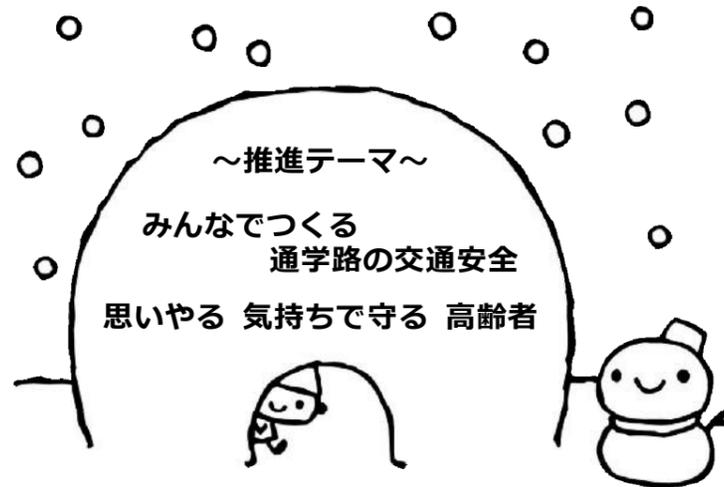
・夕暮れ時や夜間は反射材などを身につけて！ 自分で命を守る意識をもつことが大切です。

また、**自動車乗用中の事故でも 19 人の方が亡くなっています。**ドライバーの皆さんも油断せず、**交差点では特にしっかり安全確認をして、気持ちと時間にゆとりを持って**運転しましょう。

年齢別交通事故死者数(平成 27 年 10 月末,兵庫県)



* 年末の交通事故防止運動がはじまります！



12月1日～12月10日の10日間は年末の交通事故防止運動期間です。この一年、交通ルールは守れていましたか？新しい年を迎える前に、日頃の交通安全についても振り返ってみてください。12月を無事に過ごして、来年もいい年にしましょう！

【最重点】 子どもと高齢者の交通安全

登下校中の児童が交通事故に遭っています。また、交通事故死者の約半数は高齢者です。交通事故から子どもと高齢者を守りましょう。

【重点】

①飲酒運転の根絶

お酒を飲む機会が増える季節です。11 月には、**芦屋市内でも自転車の飲酒運転による事故が起きました。**車はもちろん自転車に乗る人も、『**お酒を飲んだら運転しない、運転するときはお酒を飲まない、運転する人にはお酒を飲ませない**』を徹底しましょう。

②後部座席を含めたすべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

平成 27 年 9 月の調査（兵庫県）では、**後部座席のシートベルト着用率は 35.0%。**だんだん上がってきてはいますがまだまだです。事故が起きたあと、『**シートベルトをしていれば・・・**』といちばん辛い思いをするのは残された人たちです。運転席・助手席だけでなく、後部座席でもしっかりとシートベルトを締めましょう。もちろん、チャイルドシートも忘れずに。

③自転車の交通安全

夏の交通安全だよりでもお知らせしましたが、『**自転車運転者講習制度**』が平成 27 年 6 月に施行されました。芦屋市内でも、講習の対象となる違反をした中学生が実際に取締りを受けています。以下の **自転車安全利用五則** をしっかりと守り、事故のないように気をつけましょう。



1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を走行
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
 - * 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - * 夜間はライトを点灯
 - * 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
5. 子どもはヘルメットを着用



④夕暮れ時の交通安全

暗くなってきたときこそ注意が必要です。ドライバーの皆さんは、**夕方 4 時には必ずライトを点灯して、安全確認はいつも以上にしっかりと。**歩行者・自転車の皆さんも安全確認はもちろん、**明るい色の服を着る・反射材を身につける、夕方 4 時には自転車のライトを点灯する**など、相手に見つけてもらう工夫をしましょう。



小村

春に小学 1 年生になるお子さんをお持ちのみなさん！準備も大詰めで大変な時期かと思いますが、いつも一緒に歩けるのもあと少し。お子さんだけになっても「安全を意識して」歩けるよう、練習をしておくといいかもしれませんね。



山本